

## 達人リコメンドの四国(ミッフィー編)

### 金刀比羅宮(香川県琴平町)

江戸の昔、一生に一度はと、人々が熱望した「こんぴら参り」。

諸事情によりお参りが叶わぬ時は、その願いを自らの飼い犬に託しました。飼い主の住所氏名や初穂料、えさ代が入った「こんぴら参り」と記した袋を首にかけ長い長い道のりを、心優しい多くの人々の手助けを受けながら、立派に代参の務めを果たしたけなげな犬たちは、いつしか「こんぴら狗(いぬ)」と呼ばれ親しまれたそうです。

(金刀比羅宮で授与の「幸せの黄色いお守り+こんぴら狗」セットの解説書より転記)



江戸時代の人が、ワンコにまで託したこんぴら参り、香川県民だった昭和時代の私は、カップルで行くと別れるなんて伝説のある場所だという理由だけで、訪問しませんでした。今でも香川の若者の間で、そんな事が語り継がれているのでしょうか？まあ、785段もの階段を登るんだから、体調の問題もあるし、歩くのが得意不得意の個人差もあって然るべきですから、相手に対する思いやりがあるかが問題で、思いやりがなきゃ、こんぴらさんに「登る、登らない」にかかわらず長続きするはずありませんよね。また、通常皆さんが目指す785段の本社は、金刀比羅宮全体として考えると、実は中途半端な場所で、本当に大願成就を願うなら、悩むことなく1368段の奥社を目指し象頭山の岩に刻まれた天狗と烏天狗から神聖な気を頂くべきで、物事を中途半端で終わらそうとするから、願いが叶わないのではないのでしょうか。





基礎知識として、こんぴらさんは海の神様で、プロペラのモニュメントがあって、本社の隣の絵馬殿には、船や流し樽が祀られています。登り口から、本社まで30分、奥社まで60分程度で、ゆっくり観光して往復2時間強の道のりで、タオルと着替えのTシャツを持って、「金比羅船々♪追い風に帆掛けてシュラシュシュ♪」などと歌いながら明るく階段を登りましょう。



さて、達人としてオススメしたいのは、2011年の初詣。

いつもの「幸せの黄色いお守り」だけでなく、うさぎ年に合わせて、うさぎキャラクター界のエース・ミッフィーとコラボレーション成立で、世界初(?)のミッフィー絵馬が登場。見るだけでも幸せな気分になるとは思いますが、是非とも手に入れたい逸品です。また、ミッフィーの幸先矢に鏑矢なども授与(販売)していますので、この機会にこんぴらさんをお参りして、ミッフィーグッズと共に幸福を手にとようじゃありませんか。



誰もが登った経験のある場所だと思いますが、もし登った経験のない人が居れば、是非1368段に挑戦してみてください。


ミッフィーの居る「こんぴらさん」一度お試しあれ。

平成22年12月29日記(旅は12月23日)

[Top](#)  
[トップ](#)  
[↑](#)

[Back](#)  
[戻る](#)

---

  
[達人リコメンドの四国\(四万十編\)](#)